DENSO

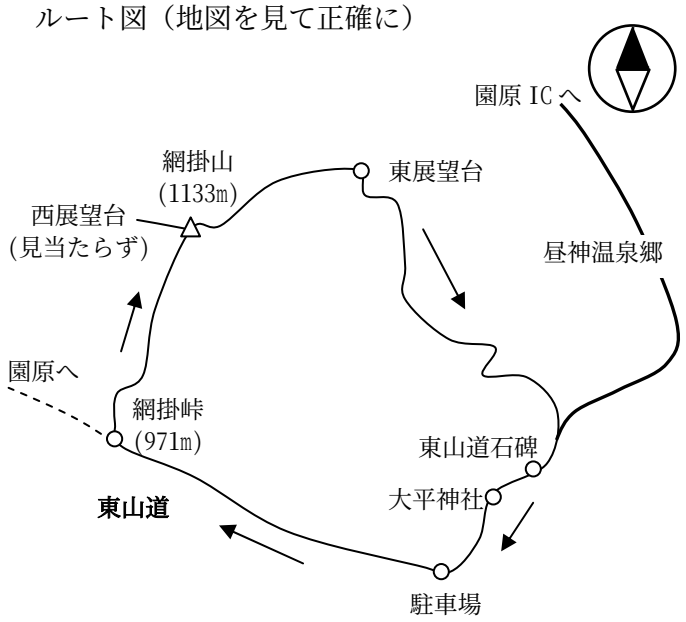
5月度 例会 個人 山 行 報 告 書

報告者	松中	参 加 メンバー	CL:塚本 SL 浜島 佐溝、松中
報告日	6／11		

山 域	恵那山周辺	山行日	０８年０５月２４日（土）
山 名	網掛山		
山行目的	親睦・ピストン	コースタイム（天候：天気図記号）	

配布先
集会:12
山行: 1 ﾘｰﾀﾞｰ
原 紙：集会担当者

ルート図（地図を見て正確に）



2.5 万分の１地図： 伊那駒場

05/24 (土)
曇時々晴れのち雨
06:30 集合
06:40 刈谷駅発
08:40 林道駐車場着
09:00 駐車場発
09:35 網掛峠
10:10 山頂着
10:40 - 11:00
東展望台・休憩
11:30 駐車場着
12:00 - 13:00
昼神温泉
13:30 昼神温泉発
～あかまんまロッジ
（塚本・浜島）
15:10 高速バス乗車
（佐溝・松中）
17:00 名古屋駅前
名鉄ﾊﾞｽﾀｰﾐﾅﾙ着

〈山行報告〉心配していた雨は、午後から降り出すようだ。雨が降る前に下山を、と早めの行動を試みる。屏風山 PA でやまびこ祭のメンバーと合流後、塚本さん、浜島さん、佐溝さん、松中の４名で網掛山へと向かう。昼神温泉郷の裏山に当たる網掛山には、1300 年前の律令時代に整備された東山道があり、歴史の息吹を感じられるという(『名古屋周辺の山 200』より)。中平集落を通り過ぎ、林道に車を停めて歩き始める。地元の方の勧めで、山頂から東展望台へと下る周回コースを歩くことにした。網掛峠への道はきれいに整備されており、４名でのんびりと新緑の山歩きを楽しむ。網掛峠はその昔、京の都から信濃国に入る玄関口で、日本武尊(ヤマトタケルノミコト)や坂上田村麻呂(サカノウエノタムラマロ)、東国の防人などがこの峠を越えたと案内板にあった。古代の息吹を感じる山登りもまた面白い。峠から山頂までは急登だが、25 分ほどで登頂。残念ながら、山頂は木々に覆われ展望がない。西展望台を示す矢印に従ってみたが、山を下りてしまい展望台は見当たらなかった。再び山頂へ戻り、東展望台の方へ向かうと、眼下に昼神温泉郷、正面には南アルプスの景観が広がっている。うっすらと見える南アルプスを眺めながらイスに腰掛け、優雅な昼食とした。東展望台からの下りは、急斜面な上、落ち葉で覆われていて滑りやすい。20 分ほどで下山。林道より、東山道石碑、大平神社を通り過ぎて駐車場へと戻った。近くの昼神温泉で汗を流し、塚本さんと浜島さんはあかまんまロッジへ。日帰りの佐溝さんと松中は 15 時頃まで高速バスを待つ。雨も降り始めた。他メンバーは、もう下山しただろうか・・？佐溝さんと

〈感想〉南イタリアの旅行から帰って間がなかったが、画題を求め階段の多い旧市街を歩き廻ってきたので歩く分には問題ないと多寡を喰っていたが、山はそんな甘いものではなかった、2.5H の行動時間は小生には限界、これ以上は苦痛の比重が多くなること必定、登山道は整備され歩き易く、目に青葉の楽しい山行だった（浜島）古道を、昔を忍び乍ら一汗かいた。雨にも遭わず新緑の静かなミニ登山を楽しめた。紅葉の時期にも来てみた

確認 (ﾘｰﾀﾞｰ)	作成 (報告者)
塚	松
08/06/11	08/06/11
本	中